



平成 26 年 10 月 8 日

各位

会社名 株式会社 新日本科学
代表者名 代表取締役会長兼社長 永田 良一
(コード番号：2395 東証第一部)
問合せ先 代表取締役副社長 関 利彦
(TEL：03-5565-6216)

当社安全性研究所におけるイメージング実験棟の竣工に関するお知らせ

当社は、この度、安全性研究所（鹿児島市宮之浦町）内に、イメージング技術に特化したイメージング実験棟を竣工いたしましたので、お知らせいたします。

記

近年、創薬研究、医薬品開発の領域において、非侵襲的^{注1)}かつ経時的に生体を観察することができるイメージング技術の重要性は高まってきております。当社は、前臨床試験受託分野でのリーディングカンパニーとして、業界内で早期にイメージング技術の確立に注力し、整形外科領域で力を発揮する機器（下表 1 ご参照）を用いた評価系を構築し、毒性評価ならびに薬効評価に使用してきました。

この度、これら整形外科領域のイメージング機器に加えて、新たに hCT、MRI ならびにアングイオグラフィ（下表 2 ご参照）を導入し、イメージング技術を駆使した中枢神経系や呼吸器系などの研究に総合的に対応できるイメージング実験棟を稼働させるに至りました。

1. 従来からの導入機器

| 機器名 | 製造元 | 適用領域 |
|---|------------------------|--------|
| 実験動物専用 X 線 CT 装置 (LCT-100) | 日立アロカメディカル | 整形外科領域 |
| デジタル X 線 TV システム (DREX-WIN64) | 東芝メディカルシステムズ | |
| Dual-energy X-ray Absorption (2 重エネルギーエックス線吸収測定装置、Discovery) | HOLOGIC | |
| peripheral Quantitative Computed Tomography (末梢骨用定量的 CT、XCT-3000) | Stratec Medizintechnik | |

2. 新規導入機器

| 機 器 名 | 製 造 元 | 適 用 領 域 |
|---|--------------|-----------------|
| 4 列ヘリカル CT 撮影装置 (Asteion/S4) ※ 以下「hCT」 | 東芝メディカルシステムズ | 肺、骨格系 |
| 3 テスラ MRI (Allegra) ※ 以下「MRI」 | シーメンス | 軟骨、脳をはじめとする中枢領域 |
| 据置型デジタル式循環器用 X 線透視診断装置 (Infinix Celeve-i INFX-8000C) ※ 以下「アンギオグラフィー」 | 東芝メディカルシステムズ | 血管の撮像 |

hCT、MRI、アンギオグラフィーは、前臨床試験の受託機関での導入実績が少ない機器であり、当社がこれまで培ってきた前臨床試験の実績および技術とこれらの機器を用いたイメージング技術との融合により、同業他社を含めこれまで提供できなかった受託サービスを提供することが可能となります。

MRI において特筆すべき点は、磁気共鳴機能画像法 (functional magnetic resonance imaging、fMRI) ^{注 2)}により中枢の高次機能を評価できる可能性があることです。中枢領域はアンメットメディカルニーズ^{注 3)}の高い領域で、世界的にも多くの製薬企業で創薬に注力しており、特に霊長類の実験研究が臨床への外挿性が高いことが知られています。

今回の実験棟完成自体が、当社グループの今期業績に及ぼす影響は軽微ですが、今後、当社は霊長類実験動物を主とした病態モデルでのイメージングおよび fMRI などを用いた脳高次機能評価を組み合わせることにより、臨床への外挿性の高い評価系を構築し、前臨床領域での受注増加を目指してまいります。

なお、fMRI などの測定には高い技術と専門性が要求されることから、当社はこの分野で高い専門性と豊富な実績を有する BioView 株式会社と業務提携契約を結び、高度な MRI 測定にも対応できる体制を整えております (平成 25 年 8 月 22 日「BioView 株式会社との業務提携契約の締結に関するお知らせ」ご参照)。

以 上

注 1) 非侵襲的：皮膚内への、または身体の開口部への器具の挿入を必要としないこと。

「生体を傷つけない」という意味。

注 2) 磁気共鳴機能画像法：時期を利用して体内などの画像を縦横に撮影できる医療機器・磁気共鳴装置による撮影法。

注 3) アンメットメディカルニーズ：未だ満たされていない医療・医薬上の必要性。未充足の医療・医薬ニーズ。